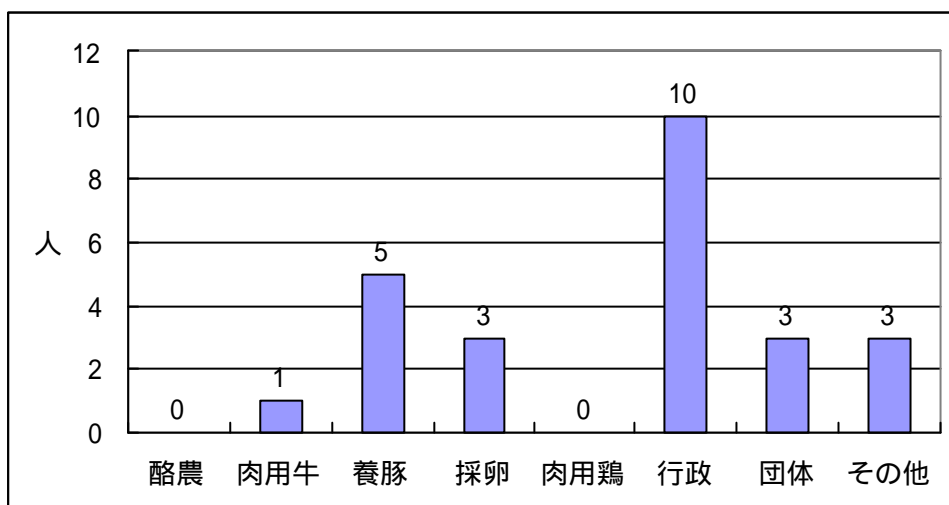


## 研修会アンケート（生産関係者）結果

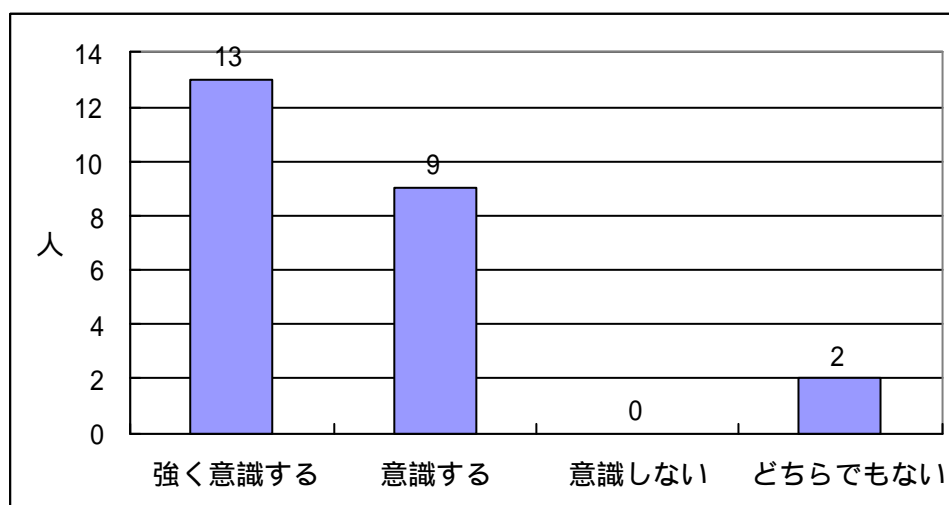
平成 19 年 1 月 22 日実施

回答者数 26 名

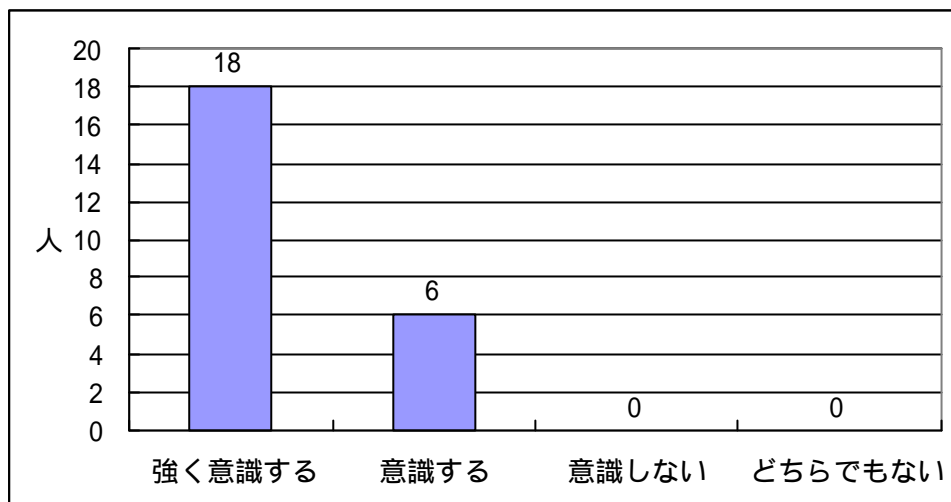
### 飼養家畜・所属等



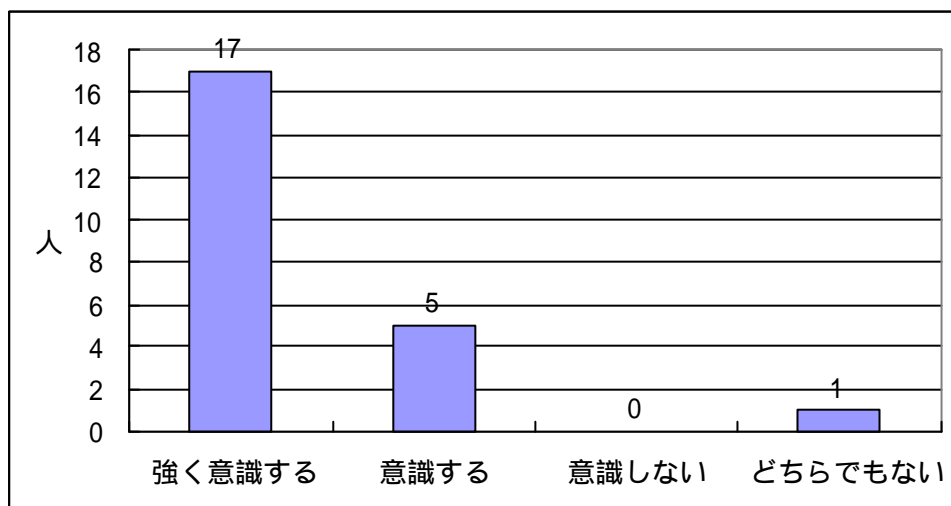
Q 1 日常の家畜飼養管理、販売等で「食の安全性」について意識していますか。  
飼料



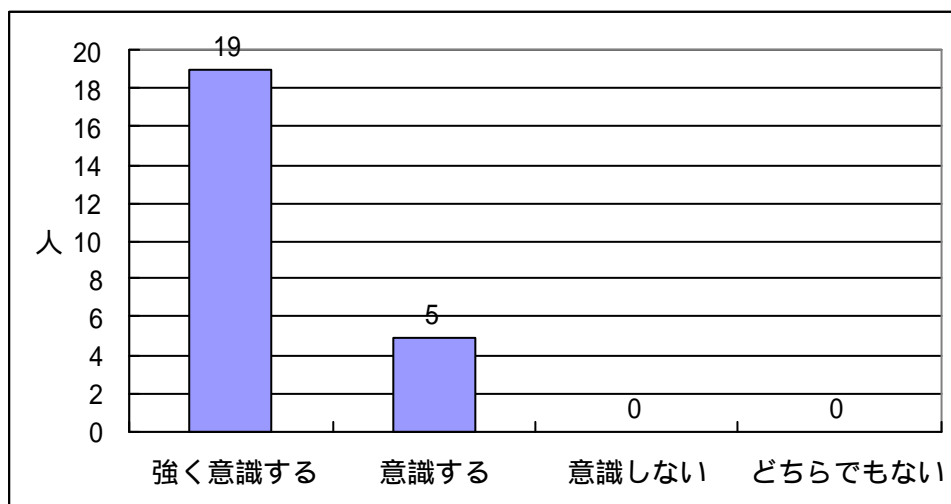
畜舎環境



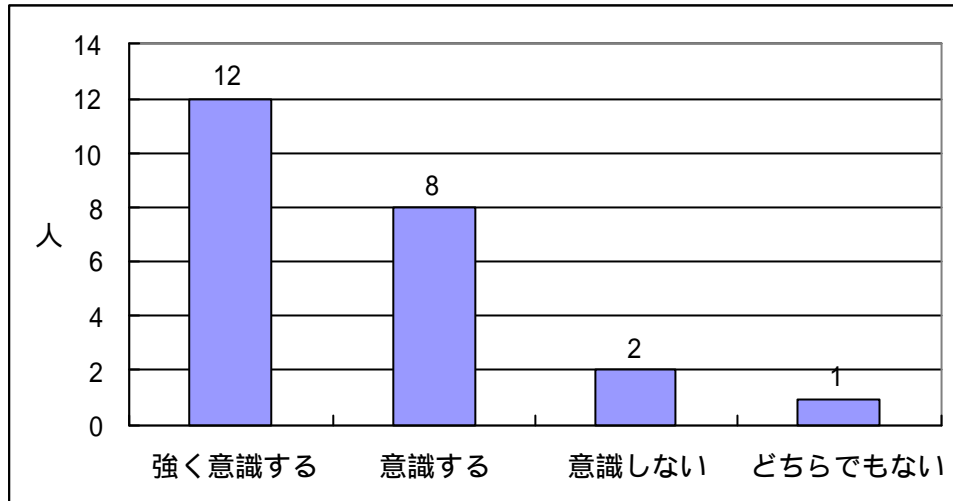
商品管理



衛生対策



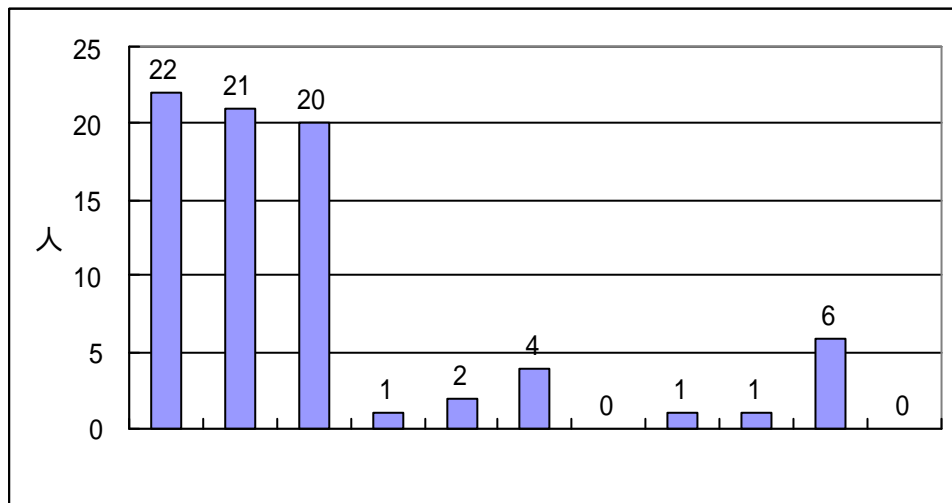
顧客対応



Q 2 消費者が農畜産物を購入する際に、

どのようなことを求めていると思いますか。(上位3つまで)

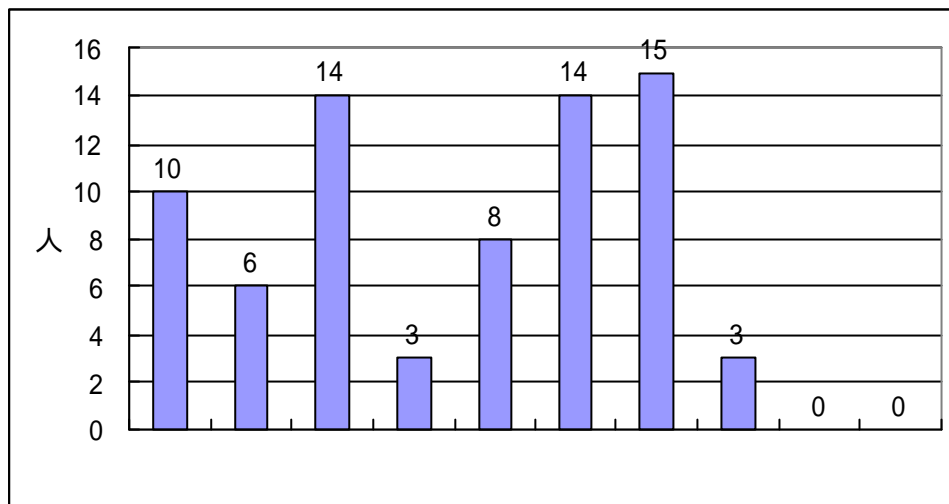
安全性	価格	味	パックの量	ブランド	
外観	陳列・包装	栄養価	カロリー	産地	その他



Q 3 消費者が農畜産物を購入する際に、

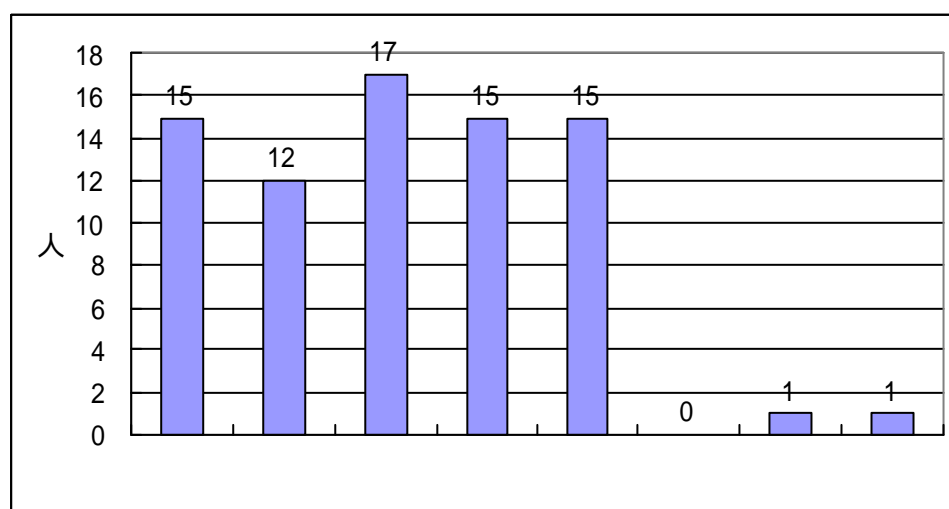
安全性をどのような内容で判断していると思いますか。(上位3つまで)

産地	外観	賞味期限等の表示	感触臭い等	有機、無農薬等の表示
生産者、製造者名		原材料・添加物等	認証マーク	意識しない その他



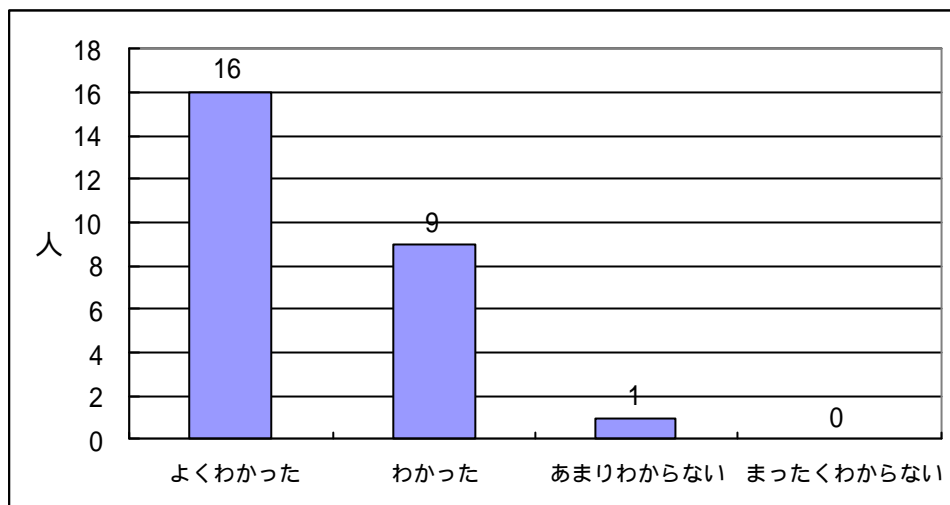
Q 4 消費者ニーズを知るためにどのようにしていますか。(該当するものすべてに 印)

- 顧客から情報を得ようとしている
- 同業者、グループ等で情報交換している
- 雑誌、新聞、インターネット等で情報を入手している
- 関係する団体、行政等から情報を入手している
- 研修会、消費者との交流会等に参加し、勉強している
- 消費者ニーズを知っても、経営にメリットはないと思っている
- 特に何もしていない
- その他(売り場での売れ行き調査)

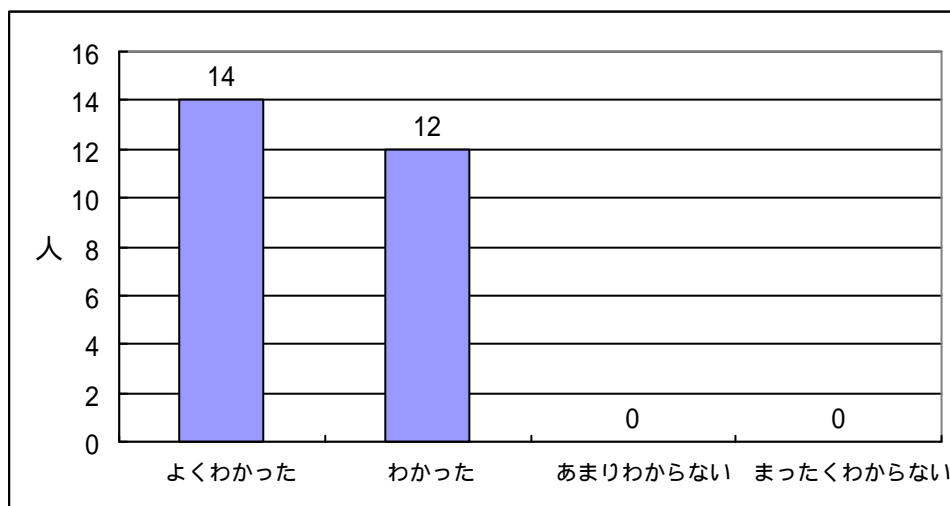


Q 5 本日の研修会の内容は理解できましたか。

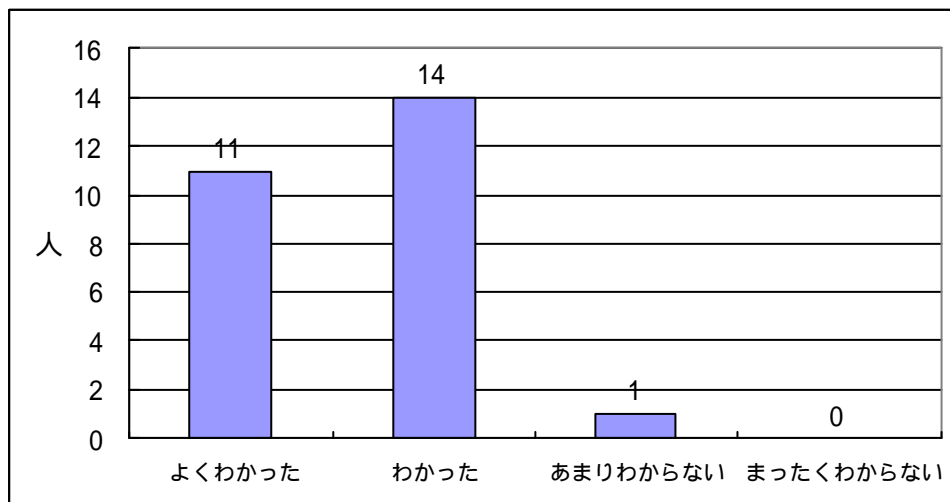
講演内容全般について



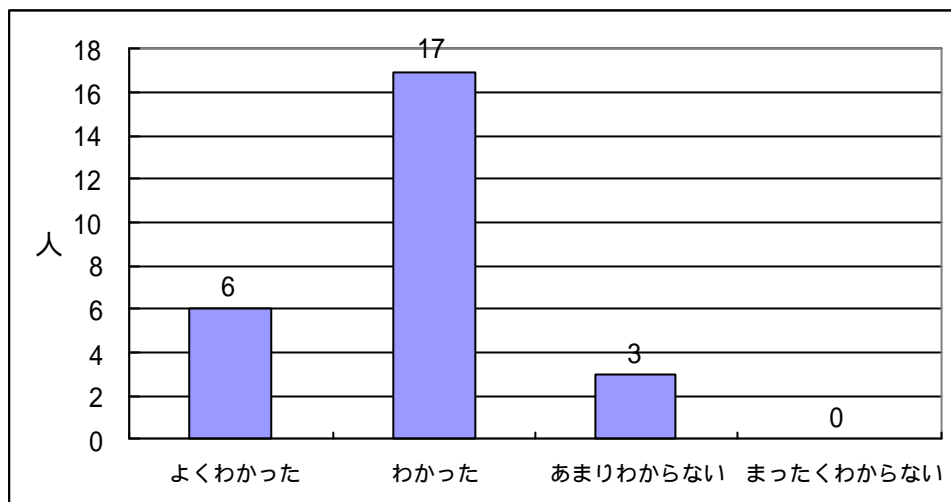
食を取り巻く社会情勢について



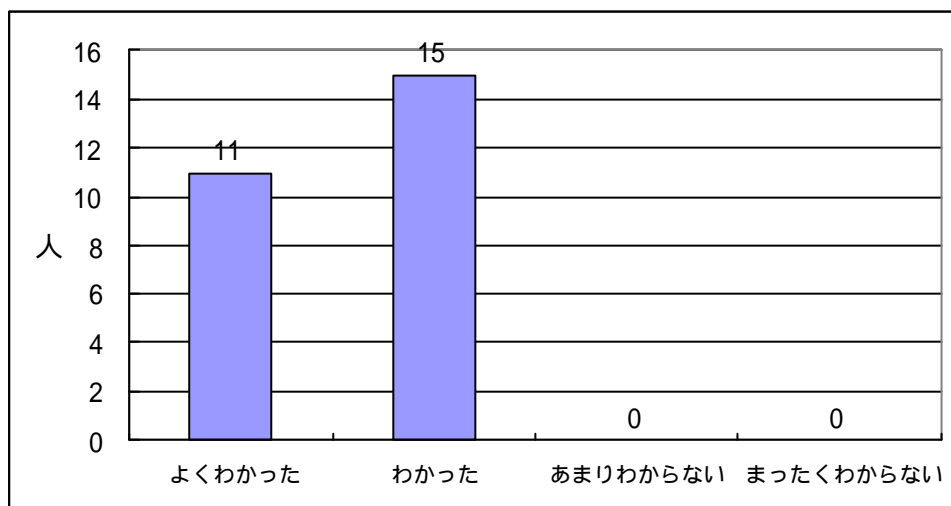
例として挙げられた事例について



スローフード活動について

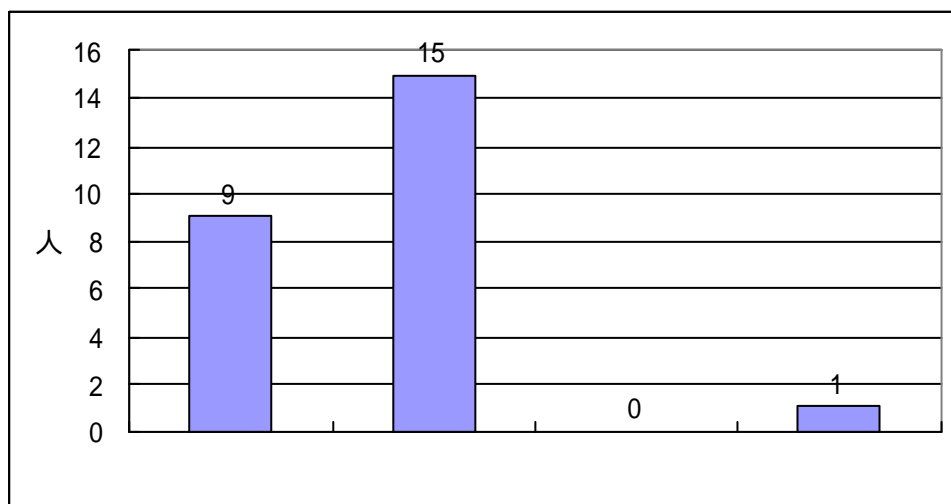


本来のマイブランドの持つべき内容について



Q 6 本日の研修会の内容は役に立ちましたか。

大変役に立った      役に立った      あまり役に立たなかった      よくわからない



Q7 本日の研修会開催等についてのご意見・ご感想等をご自由にお書き下さい。

- 内容の規模が大きすぎる。マイブランド = 社長が営業 = 生産は従業員？
- 消費者(ターゲット)に目を向けての販売戦略には大変参考になりました。
- 生産者の声、意見を聞きたかった。
- 今回の研修内容は主に養豚だったみたいなので、次回は養鶏メインの研修会も開いて欲しいです。けど、ブランドに対する考えや、販売に対する考え方など参考になる事が多くあり、参加できて良かったと思います。
- 本日の研修についてはよく理解できました。参考にさせていただきます。私は3月をもって市役所を中退(残6年)して、肉牛飼育をします。少数精鋭(24頭)で良い物を消費者にをモットーに頑張ります。私が生まれた時(S28)から乳牛が家で飼育されていたので、牛には愛着があり、牛を捨てる事が出来ず、父が去年4月に死去し、現在はスーパー公務員をしており、また体力にも限界がある為、公務員を捨てることにしました。今後またご意見もいただく事があるかと思いますが、その節はよろしくお願ひします。
- 今後は地産・地消及び地域団体商標登録についての研修へ、松阪牛が九州という事は間違い。出荷される中にはいるが、本来の松阪牛とは何かという点が抜けている。(松阪牛個体識別管理システム)
 

子牛が九州から入っているが、各産地からいい子牛を導入、元をただせば兵庫県産の雄牛の種が全国へ・・・。

消費者が誤解を招かない様をお願いします。松阪牛協議会のホームページを参考にしてください。今後ともよろしく。
- ブランドとは何かが必要では(歴史・伝統等は)
- マイブランドは今後は特に重要で良いと思う。
- スローフードとは何か必要では(確認のため)
- 消費者重視・食の安全安心 消費者の視点にたつてが重要。
- 青木先生の話をも直接聞いてよかった。
- もう少し、ブランド化の理念の部分が詳しくてもよかったのではないか。
- 今日私は、青木隆夫三の講演を聞き感心し、良かったです。私は三重県農業大学校1年課程畜産専攻で、科学技術振興センター畜産研究部で養鶏の研修を受けています。私は現在、日本の畜産は、アメリカからの安い飼料が輸入されて、BSEや鳥インフルエンザが発生し、経営をやっていくのが大変な時代になっています。私は、今年の3月に研修が終わり、将来は赤玉平飼い自然卵養鶏と、野菜栽培の複合経営をしようと考えています。ゲージ飼い大型採卵経営が主流ですが、石油に頼らない、飼料自給型を目指しています。アメリカからの配合飼料は高価なので。私は今年1月に宮崎でおきた鳥インフルエンザで県が移動制限をかけました。その際当事者の養鶏家が負担したお金の50%は県と政府が払うべきだと思います。私は三重県畜産協会からも、三重県内でおきた時には県や政府に要望して欲しいと考えます。